

建設基礎数学 A 演習問題 No.9 解答

問題 1. 次の導関数・高階導関数を計算せよ。

$$(1) (x^3)' = 3x^2, (x^3)'' = (3x^2)' = 6x, (x^3)''' = (6x)' = 6, \\ (x^3)^{(4)} = (6)' = 0, n = 4, 5, 6, \dots \text{ のとき } (x^3)^{(n)} = 0,$$

(2) $(\sqrt{x^2+1})'$ を計算しよう。 $t = x^2 + 1, y = \sqrt{x^2+1}$ とおくと $y = \sqrt{x^2+1}$ は $y = \sqrt{t}, t = x^2 + 1$ の合成関数であり、合成関数の微分法により

$$\frac{dy}{dx} = \frac{dy}{dt} \frac{dt}{dx} = \frac{d}{dt} \sqrt{t} \frac{d}{dx} (x^2 + 1) = \frac{1}{2\sqrt{t}} 2x = \frac{x}{\sqrt{x^2+1}}$$

である。つぎに

$$(\sqrt{x^2+1})'' = \left(\frac{x}{\sqrt{x^2+1}} \right)' = \frac{(x)' \sqrt{x^2+1} - x(\sqrt{x^2+1})'}{x^2+1} \\ = \frac{\sqrt{x^2+1} - x \frac{x}{\sqrt{x^2+1}}}{x^2+1} = \frac{x^2+1 - x^2}{(x^2+1)^{\frac{3}{2}}} = \frac{1}{(x^2+1)^{\frac{3}{2}}}$$

$$(3) \text{ 積の微分法により, } (xe^x)' = (x)'e^x + x(e^x)' = e^x + xe^x$$

(4) (1) の結果を、積の微分法によりさらに微分すると

$$(xe^x)'' = (e^x + xe^x)' = e^x + e^x + xe^x = 2e^x + xe^x$$

(5) (3), (4) の計算を繰り返せば

$$(xe^x)^{(n)} = ne^x + xe^x \cdots (*), n = 1, 2, \dots$$

となることが予想されるが、これを数学的帰納法で示そう。

(3) より $n = 1$ のときは正しい。

$$(xe^x)^{(n-1)} = (n-1)e^x + xe^x$$

が正しいと仮定すると（帰納法の仮定）、両辺微分して

$$(xe^x)^{(n)} = (n-1)e^x + (x)'e^x + x(e^x)' = (n-1)e^x + e^x + xe^x = ne^x + xe^x$$

となるから n の時も正しい。したがってすべての n に対して正しい。

教科書 99 ページの Leibnitz の公式を使ってもよい。

問題 2. (発展問題) (1) 関数 $f(x)$ は何回でも微分できるとき、

$$(xf(x))^{(n)} = xf^{(n)}(x) + nf^{(n-1)}(x)$$

であることを確かめよ。(数学的帰納法を使う。)

(i) $n = 1$ のとき正しいことを示す。

積の微分法を使って

$$\text{左辺} = (xf(x))' = xf'(x) + (x)'f(x) = xf'(x) + f(x) = \text{右辺}$$

だから正しい。

(ii) $n - 1$ のとき正しいことを仮定すると n のときも正しいことを示す。

$$\text{左辺} = ((xf(x))^{(n-1)})'$$

$n - 1$ のときは正しいから

$$= (xf^{(n-1)}(x) + (n-1)f^{(n-2)}(x))'$$

積の微分法を使って

$$\begin{aligned} &= (x)'f^{(n-1)}(x) + xf^{(n)}(x) + (n-1)f^{(n-1)}(x) \\ &= xf^{(n)}(x) + nf^{(n-1)}(x) \\ &= \text{右辺} \end{aligned}$$

だから正しい。

(i), (ii) をあわせてすべての n に対して正しいことが分かった。

(2) $(\sin x)' = \cos x = \sin\left(x + \frac{\pi}{2}\right)$ をくり返し使って (教科書 86 ページを見よ。)

$$(\sin x)^{(n)} = \sin\left(x + \frac{n\pi}{2}\right)$$

が分かるから, (1) で $f(x) = \sin x$ として

$$(x \sin(x))^{(n)} = x \sin\left(x + \frac{n\pi}{2}\right) + n \sin\left(x + \frac{(n-1)\pi}{2}\right)$$

がえられる。

問題 3. (まとめてやる。各自アレンジして解答すること)

関数 $f(x) = \frac{1}{1-x}$ の n 階導関数を計算せよ。

$1-x = t$ とおくと

$$f(x) = \frac{1}{1-x} = t^{-1},$$

だから 合成関数の微分法を使うと

$$f'(x) = \frac{d}{dx}(t^{-1}) = \frac{dt}{dx} \frac{d}{dt}(t^{-1}) = (-1) \cdot (-1)t^{-2} = t^{-2},$$

$$f''(x) = \frac{dt}{dx} \frac{d}{dt}(t^{-2}) = (-1) \cdot (-2)t^{-3} = 2t^{-3},$$

$$f'''(x) = \frac{dt}{dx} \frac{d}{dt}(2t^{-3}) = (-1) \cdot (2 \cdot (-3)t^{-4}) = 2 \cdot 3 \cdot t^{-4}.$$

これを繰り返して

$$f^{(n)}(x) = n! t^{-(n+1)} = \frac{n!}{(1-x)^{n+1}}.$$